

YC だより

YC(読売新聞販売店)より耳寄りな情報をお届けします。

県内のスポーツ情報も随時掲載致します。

嬉しくなるほど声が大きく聞こえる
充電式耳穴集音器。



左右兼用

マイク
電源スイッチ
音量調整

小型の耳穴式で自分だけの
簡単な操作で会話も楽々!

税込 5,980円

こんな方にオススメ!

- 聞き間違いが多い
- 大切な説明が聞き取れない
- テレビの音量で迷惑をかける

充電式楽らく耳穴集音器「音響さん」



1回の充電で約30時間使用可能

軽量 約4g

更にははっきり聞こえる両耳(2個組)準備をお薦めします。

●サイズ(1個)/約幅1.9×奥行1.4×高さ1.2cm ●重さ(1個)/約4g ●素材/本体:ABS、耳ゴム:シリコン、掃除ブラシ:PP、歯ブラシ:ABS、収納ケース:ABS・PTE ●仕様/使用電池:リチウムイオン電池3.7V 50mAh、連続使用時間:(約)30時間、充電時間:(約)3時間、使用温度:-5℃~40℃、S/N比:50dB、最大音圧:106kPa、最大出力:120dB(1cm)、最大音質:25dB(5dB)、周波数特性:450Hz~3000Hz、入力感度:25dB(+3dB) ●セット内容/本体、ACアダプター、充電コード、イヤークリップ(4個)、収納ケース、掃除ブラシ ●1年保証書付き ●中国製 ●本体色:ベージュ ※補聴器ではありません。

充電式楽らく耳穴集音器「音響さん」

+送料 990円(税込)

申込番号 652013

1個 44%OFF

メーカー希望小売価格 10,780円(税込)

5,980円(税込)

申込番号 652014

お買得! 2個組 53%OFF

メーカー希望小売価格 21,500円(税込)

9,980円(税込)

何處ご注文でも送料(税込)990円 宅配便

ご注文・お問い合わせは通話無料のフリーダイヤルで

0120-130-170

AM9:00~PM8:00(土・日・祝日もお受けします)

定価番号 6064

受付納期 2026年2月19日(木) 商品配送 3月上旬以降

支払方法 ①商品お届けの際に代金引き換え(代引手数料無料)

②クレジットカード(毎月一括払い、リボ払い、分割払い)

※ご本人名義のカードのみ。※一部、提携カードで受け入れて

できない場合がございます。

お客様のご都合による返品はお受けできませんので予めご了承ください。但し、商品の汚損・破損などについては、

商品到着後、直ちにご連絡ください。返品料当社負担で新しい商品と取り替えます。

●取引・交換は商品到着から8日以内にご連絡ください。

●ご注文をいただいた方(以下「お客様」)のお名前、ご住所、電話番号、申込内容等の個人情報は、株式会社読売新聞販売(以下「当社」)とお客の地域を担当する読売センター(YC)が共同で利用し、商品の対応、販売促進キャンペーンのご案内の送付、新聞の配達・集金業務の遂行、各種サービス・イベントのお知らせ、ご購入の励み、ご購入の延長、新規以外の取扱商品のご案内、Y.C.及び読売グループが協力・提携する企業の商品・サービスのご案内、宅配業務に利用させていただく場合があります。なお、お客様の個人情報は、当社とYCが責任をもって管理します。個人

情報の取り扱い、読売グループでの共同利用については、

https://info.yomiuri.co.jp/privacypolicy/kyoudouniyou.htmlをご確認ください。

読売新聞販売部 読売情報開発リテール課

〒102-8616 東京都千代田区平河2-13-3

初戦2戦目1点差!最終戦も苦戦! 激闘の全勝優勝



1位リーグを全勝で制した東部中央選抜

東部中央選抜の全勝優勝

第19回埼玉県ジュニア選手権バレーボール大会が1月12日、川越市運動公園体育館で行われた。中学一年生が各地区の選抜チームを組んで対戦予選リーグ、決勝リーグを行った。1位リーグでは埼玉市、白岡市、宮代町、杉野町の4校からなる東部中央選抜が3戦全勝で優勝した。

1セットマッチのジュニアなしで行われた大会。1位リーグに臨んだ東部中央選抜がギリギリの戦いを制して頂点に立った。1位リーグの初戦、比企選抜を25-24で下す。2戦目もさいたま選抜を相手に25-24。佐村孝次監督(36)が「ヒヤヒヤと緊張を覚えた」と語る中、苦戦を繰り返した。開始から4連続得点でリードしながら追いつかれ、中盤には10と逆転された。中日は絶対勝負に負けないように、焦らず1点ずつと気合を入れた。直したエースで主将の松隈、その後はセッター長澤が、今後の連続得点で再逆転する。

入間郡三芳町 N・Tさん (男性) 「若い子達の活躍が見られ、(三芳町出身のプロゴルファー)勝保隆君に続くプロの誕生に期待しています。地元の子がいないか探すのも楽しく毎月のさいたま朝刊を楽しみにしています。」
所沢市 K・Rさん (男性) 「毎度のことで、カラーで見やすく、これからの若者の活躍が見られ、しかも埼玉の話、誇らしいと思うので、これからも感謝しております。」
さいたま市 K・Eさん (女性) 「我が家は、読売新聞と日経新聞を愛読していますが、月に1度のさいたま報



多彩な攻撃でチームを引っ張った松隈(1番)

知新聞は、県内で運動している学生達の活躍が良く知ることが出来る。また、紙面がカラーなのも見やすく、文量も最高です。これからも楽しみにしております。」
熊谷市 I・Yさん (男性) 「ジュニアのスポーツは実際に目でも感動的ですが、新聞も同様です。4人の孫達が全てスポーツに携わっているのが祖父の誇りです。さいたま朝刊はありがたい新聞です。」
春日部市 A・Eさん (男性) 「若い子供達が頑張っている記事や写真を見ると頼もしく思います。指導者も大変かと思いますが、頑張ってください。こういう新聞がある選手達も励みになります。朝刊も頑張ってください。」

生巧みなトスワークから松隈、中村咲らのアタッカー陣が決めて逃げ切った。松隈、中村、長澤の連田が昨夏の全国大会に出場。3人を中心としたチーム作りだったが、「対角に入った選手などが成長してくれた」と佐村監督。連田真流西・山田美都は「ローテの中で3人がいない時は、自分自身で決めたい」と杉野・山田結菜らとともに得点を重ねた。